



サンフレンズフェスタ SFF2015

**困った時のSOS地域で恩送り事業支援
チャリティー・コンサート・パート2
♥ 声楽スペシャル・デイ ♥**



協賛：杉並区民オペラ

2015年10月11日（日）14時～15時

会場：上井草園中庭（雨天時2階食堂）

出演者プロフィール



ソプラノ：かわはらかおり
河原香織さん

桐朋音楽大学首席卒業、同大学研究科卒業。

大学主催「卒業演奏会」、サントリーコンサート主催「レインボー21」、杉並区民オペラにてオペラ「カルメン」ミカエラ役、フラスキータ役、オペラ「ラ・ボエーム」にてムゼッタ役に出演。フランク「三声のミサ」、ヘンデル「メサイア」においてソロを務める。大学主催オペラ「コジ・ファン・トゥッテ」では、中丸三千繪氏のアンダーに選ばれる。また、サロンコンサート、病院でのロビーコンサート、レストランでのライブなどにも出演。

香港学生コンクール3位。日本演奏家協会にて優秀賞。JILA音楽コンクール第2位。今までに名古屋木実、木村珠美、中丸三千繪、アドリーナ・マリポンテの各氏に師事。

現在、得意の英語を活かして仙川耳鼻咽喉科の医師・竹田数章氏と「Care of the professional voice」を翻訳中。

東京学芸大学教育学部在籍後、東京藝術大学声楽科、同大学院修了。東京ミュージック&メディアアーツ尚美ディプロマコース修了。二期会オペラ研究所49期マスタークラス修了。

第20回日本声楽コンクール入選。2009年二期会ニューウェーブ・オペラ「ウリッセセの帰還」(モンテヴェルディ作、ヘンツェ版日本初演)ではヒロインのペネロペ役に抜擢され好演。2010年「忠臣蔵外伝」では置屋の女将役で、二期会「魔笛」では侍女II役で出演。2011年4月には東京二期会創立60周年記念公演「フィガロの結婚」(デニス・ラッセル・デイヴィス指揮、宮本亜門演出)でケルビーノ役で好評を博す。2013年9月神奈川県民ホール・びわ湖ホール共催「ワルキューレ」(沼尻竜典指揮 ジョエル・ローウェルス演出)にグリムゲルデ役で出演。同年9月、市民コンサート徳島主催でリサイタルを開催。杉並区民オペラには、2012年より続けて3年出演。その他数多くのオペラに出演をしている。ソリストとしては「第九」「スタバトマーテル」のアルトソロを務める。

東京銀座7丁目にある、《銀座音楽ビヤブラザライオン》に金曜日を中心に出演している。東京二期会会員。



メゾ・ソプラノ：そまとけいこ
杉友恵子さん

愛媛県今治市出身。東京音楽大学大学院修了。在学中、特待生奨学金を得る。2006年ショパン国際ピアノコンクール in Asia シニアコンチェルト部門全国大会銀賞受賞。JTアートホールアフィニス「期待の音大生によるアフタヌーン・コンサート」、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン、宮城国際ヒーローサミット「心」の復興コンサートなどをはじめ、アンサンブル・ピアニストとして国内外の多数の演奏会に出演。また、オペラの音楽スタッフとして東京オペラ・プロデュース、杉並区民オペラにて研鑽を積んでいる。

これまでに、ピアノを岩佐生恵、菊地麗子、弘中幸子、伴奏を御邊典一、谷池重紬子室内楽を浦川宜也の各氏に師事。



ピアノ：たけだまりえ
武田麻里江さん

プログラム

第1部 ～にほんのうた

もみじ (岡野貞一作曲)

証城寺の狸囃子 (中山晋平作曲)

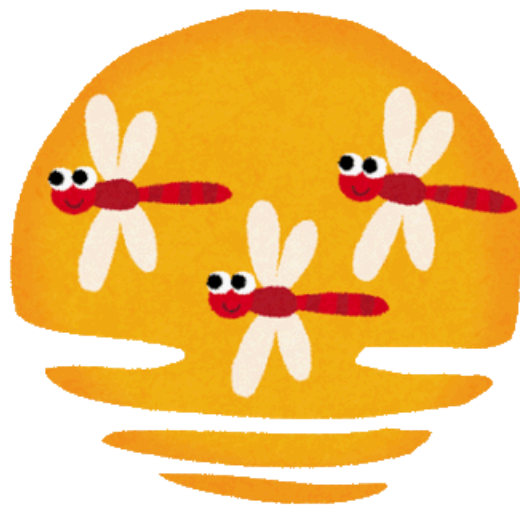
荒城の月 (瀧廉太郎作曲)

ちいさい秋みつけた (中田喜直作曲)

愛燦燦 (小椋佳作曲)

《みんなで歌いましょう》

もみじ (岡野貞一作曲・高野辰之作詞)



1. 秋の夕日に 照る山紅葉 (もみじ)

濃いも薄いも 数ある中に

松をいろどる 楓や葛は

山のふもとの 裾模様

2. 溪(たに)の流れに 散り浮く紅葉

波に揺られて 離れて寄って

赤や黄色の 色さまざまに

水の上にも 織る錦

あかとんぼ (山田耕筰作曲・三木露風作詞)

1. 夕焼け小焼けの赤とんぼ

おわれてみたのはいつの日か

2. 山の畑の桑の実を

小かごに摘んだはまぼろしか

3. 十五で姐(ねえ)やは嫁にいき

お里の便りも絶えはてた

4. 夕焼け小焼けの赤とんぼ

とまっているよ竿の先

第2部

ウィーン我が夢の街 (ジーティンスキー作曲)

オペラ「フィガロの結婚」より 恋の悩み知る君は (モーツァルト作曲)

オペレッタ「メリーウィドウ」より ヴィリヤの歌 (レハール作曲)

オペレッタ「こうもり」より シャンパンの歌 (J.シュトラウス二世作曲)

協賛：(株)杉並区民オペラ

杉並区民オペラは、①区民とともにオペラやクラシック音楽の楽しさを分かちあい、②さまざまな年代の人々とオペラ舞台・クラシック演奏会を創ることを通して交流を深め、③地域の方々のコミュニケーションの輪を拡げながら文化芸術活動の活性化に貢献していくこと、を目的に2004年に設立されました。

区民オペラでは、日本語で上演することによって、初めてオペラを観る方にも解りやすく、合唱団に気軽に参加できるようにしています。区民合唱団に加え、小中学校の合唱部に参加を呼びかけるなど、さまざまな年代の人々が一緒になってオペラ舞台を創っていく一方で、ソリストやスタッフにはプロの協力を得ながらレベルアップを図っていらっしゃいます。2014年のNPO法人立ち上げ時から、ホール等に向くのが困難な方のためにボランティア出張コンサート企画し、区内の特別養護老人ホーム、ゆうゆう館(敬老館)、地域のお祭り等を訪れていらっしゃいます。

杉並区民オペラの次回公演は、12月6日に杉並公会堂で「東日本大震災復興支援『第九』演奏会」、2016年1月10日にセッション杉並で「ニューイヤーコンサート」(仮称)、2016年7月23日、24日に杉並公会堂でオペラ『メリー・ウィドウ』を上演予定です。 <http://blog.canpan.info/sugioepe/>

●●●困ったときのSOS 地域で恩送り事業●●●

恩送り事業とは…

2009年、ケア24上井草（地域包括支援センター）からこの地域に問いかけたところ、高齢者の生活には、公的支援の枠に納まらない様々な困りごとがあることがわかりました。そして2年間の検討を経て、2011年に『困ったときのSOS地域で恩送り事業』を社会福祉法人サンフレンズ独自の事業として開始し、地域住民の生活上の困りごとに対応する支援活動と、事業所内でのサロン活動という二つの事業を、皆さんからの「助かった」「あって良かった」という言葉に励まされながら継続してきました。10分あたりの単価で行なうSOS支援活動では、電話で相談を受けるとすぐにボランティアが訪問します。サロン活動は、参加者の希望で趣味活動が広がっていき、その結果、独居生活の人の生きがいの場・癒しの場になっています。

今後更なる高齢化社会に向かって、このささやかな事業を地域に根付いたものにしていきたいと考えています。SOS事業を地域の方々に多く知っていただき、支援活動を広げていくためには、支援ボランティアをはじめ、この事業に賛同・協力して下さる多くの人材と資金が必要になります。このたびは、『サンフレンズフェスタ』にお集まりの皆様にご協力をお願いし、ご協力をお願いし、チャリティー・コンサートを開催させていただきます。温かいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

困ったときのSOS

電球が切れたが届かない、足が痛くて買い物に行かない、腰痛でかがめず庭の雑草が取れない等々、「ちょっと困っています」の相談を受けて、ボランティアが訪問します。日常生活上の困りごと限定しているので、支援活動をしていただくボランティアさんは特別な資格は必要としません。地域住民同士の互助・共助活動です。



- * 支援活動提供地域は、事業所近隣です。（詳細はご相談ください）
- * 利用料金は10分あたり200円で、活動にかかった時間で精算します。
- * 1,000円（100円券10枚綴り）のチケットを事前に購入していただいた際の支払いとなります。
- * 支援活動をしてくださったボランティアさんには恩送りポイント（80円/10分）で精算します。

SOSふれあいサロン上井草

事業所を地域の方々が気軽に集える場（サロン）として開放しています。サロンの参加者の希望により、曜日ごとに手芸、編み物、大正琴、マージャン、写真教室を開催しています。金曜日はおしゃべりサロンと会食の場です。どの曜日も自由参加です。幼児を連れたママも参加可能。年配者の指導を受けながら、子どもグッズづくりをしていますよ。



編物・手芸教室の作品即売会の様子

- * 入会金 初回のみ500円
- * 参加費 サロン参加は200円、会食は600円
- * 気候の良い季節は、お出かけサロン（外出行事）も実施しています（実費払い）。

「ちょっと困った」方も、「ちょっと手伝える」方も、まずはご相談を…

私たちは「誰かを支え」同時に「誰かに支えられて」暮らしています。ちょっと困っている方、ちょっと手伝ってもいい方、サロンに参加してみたい方、どうぞお気軽にご相談ください。ともに支えあう地域づくりにあなたも参加してみませんか？

困ったときのSOSセンター

場所：〒167-0023

杉並区上井草 2-35-2 朗栄荘 205号

上井草駅南口からバス通りを南（荻窪方面）に徒歩2分

事業日：月曜～金曜、午前9時～午後5時

土、日、祝日、年末年始はお休みです

電話：03-5303-4246

